

1. < 施策の概要 >

基本理念	次世代を担う豊かな心と創造力を育む教育環境のまちづくり	統括課	教育部 生涯学習課
基本方針	生涯学習		
施策名	青少年健全育成	関連課	
方針・目標等	◆家庭や地域の教育力の向上。◆地域社会全体で子どもを育てる環境づくりの推進。		
実施内容	◆休日や放課後等を有効活用した、青少年の体験学習の機会の提供。◆家庭教育に関する講座の実施など、保護者や地域住民の学習機会の提供。◆学校と地域社会と精華町青少年健全育成協議会をはじめとする関係機関や団体との連携による、青少年の健全育成活動。		

2. < 指標の設定 >

	重点	指標名	単位	他団体比較				算式・引用等	
				団体名	実績	年度			
①	○	精華町子ども祭り参加者数	名					実績数値	
②	○	精華まなび体験教室参加者数	名					実績数値	
③	○	精華まなび体験教室ボランティア参加者数	名					実績数値	
④		教育フォーラム参加者数	名					実績数値	
⑤									
				H19(実績)	H20(実績)	H21(実績)	H22(実績)	H23(試算)	H24(試算)
①		目標		2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
		実績		2,100	2,900	2,170	2,000		
②		目標		600	1,400	1,250	1,950	2,850	3,300
		実績		288	988	925	1,413		
③		目標		120	380	440	580	760	940
		実績		93	299	462	674		
④		目標		50	170	170	170	170	170
		実績		50	150	121	102		
⑤		目標							
		実績							

3-1. < 指標から読み取れる成果と課題 >

・「精華町子ども祭り」は、毎年、多くの子どもたちや保護者の参加があり、楽しみながら体験学習をしてもらっている。より多くの参加を目指したいところであるが、会場の条件(活動スペースや駐車場が限界に近い)や備品の制限(用意できる材料の数量に限度がある)などにより、拡大は困難である。

・子どもの安全・安心な居場所づくりとして取り組んでいる「精華まなび体験教室」では、異学年の子どもたち、地域住民(大人)と子ども、さらには地域の大人たちの交流の場となり、当初の目的を果たしている。

・「教育フォーラム」は、その性質上、PTAを中心に参加者が限られ、多くの住民の参加は得にくい、有意義な研修の場となっている。

3-2. < 住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点 >

・「精華町子ども祭り」の参加者からは、もっと多くの体験学習ができるよう、材料の増加や開催時間の延長を求められているが、ボランティアスタッフの協力によって実施している事業であり、上述の会場の条件や備品の制限から見ても、今以上の事業の拡大は困難である。しかし、一方的に提供するだけがこの事業の本旨ではないことから、今後、参加者自らが事業に参画するといった新たな段階へ進めていくことを考える必要がある。

・「精華まなび体験教室」は、体験活動のより一層の充実のため、それを支えるボランティアの確保が必要であり、未開設の山田荘小学校・東光小学校での開設に向けての取り組みも進めていく必要がある。

4-1. <施策を構成する事業>

	重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
			H19(実績)	H20(実績)	H21(実績)	H22(実績)	H23(予算)	H24(試算)
1	○	生涯学習課	-	-	3,768	3,083	3,980	4,621
		精華まなび体験教室	932	749	931	712	1,609	2,250
		一般事業 251	-	-	337	259	563	750
2	○	生涯学習課	-	-	3,532	3,459	3,555	3,722
		子ども祭り事業	1,467	1,467	1,500	1,487	1,583	1,750
		一般事業 253	-	-	1,455	1,438	1,553	1,750
3		生涯学習課	-	-	3,266	2,913	3,269	3,374
		成人式	1,650	1,705	1,638	1,539	1,895	2,000
		一般事業 249	-	-	1,638	1,539	1,895	2,000
4		生涯学習課	-	-	5,514	5,336	6,032	6,076
		学習支援事業	4,040	4,837	4,290	4,560	5,256	5,300
		一般事業 251	-	-	4,290	4,560	5,256	5,300
5		生涯学習課	-	-	3,348	3,900	4,972	6,772
		学校支援地域本部事業	-	552	1,318	1,928	3,000	4,800
		一般事業 251	-	-	0	201	1,000	1,600
6								
7								
8								
9								
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

・「精華町子ども祭り」は、実行委員会を中心に多くの団体の協力が得られ、相互に連携した、地域全体での取り組みを進めることができ、多くの子どもたちが来場して、親子や子ども同士がふれあう良い機会となった。しかし、祭りの内容は固定化しつつあり、活性化を図っていく必要がある。

・「精華まなび体験教室」では、精北教室、精華台教室、川西教室ともに、子ども同士、大人と子ども、大人同士の交流がなされ、子どもたちにとって安全・安心な居場所となっている。今後は、体験活動のより一層の充実と、それを支えるボランティアの確保が必要である。また、未開設の山田荘小学校・東光小学校についても、開設に向けて具体的に検討を進めていく必要がある。

5. <施策の今後の方向性>

・「精華町子ども祭り」については、より充実したものとしていくため、より多くの関係者・関係団体の協力が得られるよう取り組みを進めていく。

・「精華まなび体験教室」については、未開設の山田荘小学校・東光小学校での開設に向けた取り組みを進め、全ての小学校での開設を目指す。また、既開設校でも、実行委員やボランティアスタッフの意見はもちろん、参加している子どもたちの声も聞きながら、各校のPTAや、校区の自治会、老人クラブ等、地域で子どもたちと関わりの深い団体の協力を得て、より充実した教室の実施に向け取り組みを進めていく。